

堺市自治連合協議会 令和7年9月定例会

1. 依頼案件

(1) 令和7年度 SMI 美原ライン実証実験のチラシの回覧について

【広報さかい 10月号掲載予定】

(交通部)

令和7年度 SMI 美原ライン実証実験のチラシの回覧について依頼させていただきます。

概要

堺都心部と美原をはじめとした市域東部をつなぐ直通急行バスの実証実験を実施し、定時性や速達性、需要などを把握・検証します

運行期間

○令和7年10月14日(火)～令和8年1月12日(月・祝)

停留所

○堺駅前、大小路、堺東駅前、一条通、細池橋、しもつ池、大泉緑地前、八下中学校前、野遠、丹南南、下黒山西、美原区役所前

問合せ・・・TEL340-0417 交通政策課

(2) 令和7年度(第79回)共同募金運動及び歳末たすけあい運動へのご協力について

【広報さかい 10月号掲載予定】

(堺市社会福祉協議会)

本年度も「つながりをたやさない社会づくり」をめざし、10月1日から全国一斉に第79回共同募金運動が展開されます。

共同募金運動は、社会福祉の充実を目的に募金運動を展開し、高齢の方、障害のある方、また、児童をはじめとするすべての人々が、住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、地域の民間社会福祉事業に有効活用し、地域福祉の向上に寄与することを使命としています。このような状況の中で、本会としてもこの募金運動を推進してまいりたいと考えております。

また、12月1日から31日までは「歳末たすけあい運動」を実施いたします。この運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開する運動です。

つきましては、本年も引き続き共同募金運動及び歳末たすけあい運動に可能な範囲での、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げますとともに、各自治会の取り組みへのご配慮を賜りますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ・・・TEL232-5420 堺市社会福祉協議会

2. 事業説明案件

(1) 第73回堺市社会福祉大会の開催について

【広報さかい10月号掲載予定】

(堺市社会福祉協議会)

このたび第73回堺市社会福祉大会を下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

記

○日時 令和7年10月22日(水)

【第1部】式典 13:30～14:30

内容：大会宣言、表彰状・感謝状の贈呈ほか

【第2部】堺市地域福祉フォーラム 14:30～16:00

テーマ：「誰一人取り残さない」支援とは

～「住まい」に関わる支援を通じて～

○会場 堺市総合福祉会館 6階ホール

住所：堺市堺区南瓦町2-1

最寄駅：南海高野線堺東駅

*大変恐縮ではございますが、ご来場の際は公共交通機関のご利用にご協力くださいますようお願いいたします。

問合せ・・・Tel232-5420 堺市社会福祉協議会

(2) 本市管理河川の洪水浸水想定区域の指定及び公表について

【広報さかい10月号掲載予定】

(土木部)

近年、気候変動の影響により自然災害が激甚・頻発化しており、全国的に中小河川等の区域でも多くの浸水被害が発生しています。市民の皆さんに洪水浸水リスクをお伝えし、防災や災害時に役立てていただくために、本市が管理する一級・二級河川の洪水浸水想定区域を新たに本市ホームページ等において公表します。

災害から命を守るカギは「備え」であり、「備え」のためには、まず日頃から想定される災害を「知り」、いざというときの避難について「考える」ことから始まります。災害時に自分や家族、地域の皆さまへ命を守る「行動」をとっていただくためにご利用ください。

なお、令和8年度以降に、危機管理室において新たな洪水浸水想定区域を反映した堺市地域防災計画、ハザードマップを作成し、公表・周知させていただく予定です。

指定及び公表予定日 令和7年9月上旬

公表予定HPアドレス及びQRコード(公表され次第アップします。)

<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/doro/doboku/kasensuiro/shinsouzu.html>



指定及び公表内容

- ① 大和川水系狭間川洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨時の浸水深）
 - ② 大和川水系狭間川洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨時の浸水継続時間）
 - ③ 内川水系洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨時の浸水深）
 - ④ 内川水系洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨時の浸水継続時間）
- ※想定最大規模降雨時：24 時間雨量 1,000 ミリ程度（1/1,000 年確率程度）

問合せ・・・TEL228-7418 河川水路課

(3) 雨水出水（内水浸水）想定区域図の更新について

【広報さかい 10 月号掲載予定】

（上下水道局経営企画室）

堺市上下水道局では平成 20 年 9 月 5 日に観測した時間約 93 mm の大雨が堺市全域に降った場合の内水氾濫を想定して内水ハザードマップを作成し公開しています。

近年、各地での記録的な豪雨観測のほか、堺市においても令和 4 年 9 月 2 日に時間 99 mm の降雨を観測したことを踏まえ、これまでの降雨条件を見直し、新たに既往最大降雨（時間雨量 99 mm）及び想定最大規模降雨（時間雨量 147 mm）の 2 種類の雨水出水（内水浸水）想定区域図を作成しました。このたび、市民の皆さんの防災や災害時に役立てていただくために、新たな条件で内水氾濫を想定した雨水出水（内水浸水）想定区域図を HP 上で公開します。

災害から命を守るカギは事前の「備え」であり、「備え」のためには、まず日頃から想定される災害を「知り」、いざというときの避難について「考える」ことから始まります。災害時にご自身やご家族、地域の皆さまに命を守る「行動」をとっていただくためにご利用ください。

なお、令和 8 年度以降に、危機管理室において新たな雨水出水（内水浸水）想定区域を反映した堺市地域防災計画、ハザードマップを作成し、公表・周知させていただく予定です。

公開予定日 令和 7 年 9 月上旬

公開内容

①雨水出水（内水浸水）想定区域図（時間雨量 99 mm）

- ・令和 4 年 9 月 2 日に堺市内で過去最大を観測した時間雨量 99 mm の雨を市内全域に降らした場合の内水氾濫を示したもの

②雨水出水（内水浸水）想定区域図（時間雨量 147 mm）

- ・想定しうる最大規模の降雨である時間雨量 147 mm の大雨※を市内全域に降らした場合の内水氾濫を示したもの

※過去の大雨の降雨量データをもとに、地域ごとの最大降雨量を参考に算出した雨量

説明資料

大雨による出水・氾濫への備え

雨水出水（内水浸水）想定区域図（時間雨量 99 mm）

雨水出水（内水浸水）想定区域図（時間雨量 147 mm）

床上浸水（浸水深 0.5m 以上）が想定される地域一覧

公表予定 HP アドレス及び QR コード

<https://water.city.sakai.lg.jp/soshikikarasagasu/keiki/taisaku/amenituyoi/530.html>



問合せ・・・Tel250-9117 上下水道局 経営企画室 事業マネジメントグループ

- | |
|---|
| <p>(4) ①令和7年度大阪府内市町村防災対策協議会「令和7年度自主防災組織リーダー研修」について
②自主防災組織における防災訓練種別の追加（消火栓使用訓練）と大規模災害時における消火栓使用について
③指定避難所の備蓄物資（段ボールベッド、ワンタッチパーティション）の追加配備について
（危機管理室）</p> |
|---|

① 令和7年度大阪府内市町村防災対策協議会「令和7年度自主防災組織リーダー研修」について

同研修は、各地域における自主防災活動にお取り組みいただいている方々の技術の向上や知識の習得を通じて、地域防災力向上の一助となるべく、平成29年度から大阪府と泉北地域の4市町（和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町）が合同で実施しているものです。

このたび、同協議会より件名の研修会の案内がありました。

つきましては、参加をご希望される場合は、「令和7年度自主防災組織リーダー研修のご案内」内 QR コード又は参加申込書にて **10月10日（金）まで（Web形式にあたっては9月16日（火）まで）** に堺市危機管理室までお申し込みください。

なお、今回の研修は Microsoft Teams を用いた Web 形式でも聴講することが可能ですが、「研修テキスト」や「研修修了証等の配布」がなく「聴講」のみとなりますので、原則会場での受講をお願いいたします。Web 形式による聴講をご希望される場合にも申込書にて同期日までにお申し込みください。

ご参加いただく方が多数いらっしゃる場合には、会場の都合上抽選となる可能性がございますので、ご理解とご協力賜りますようお願いいたします。

問合せ・・・Tel228-7605 危機管理課

② 自主防災組織における防災訓練種別の追加（消火栓使用訓練）と大規模災害時における消火栓使用について

各校区自主防災組織の皆様におかれましては、平素より防災訓練をはじめとする災害への備えにご尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

このたび、本市では防災訓練の一環として、新たに「消火栓使用訓練」を追加し、希望される校区において受講いただける体制を整えましたので、以下のとおりご案内申し上げます。

なお、本訓練を受講いただいた校区におかれましては、大規模災害時に消火栓を使用し

た消火活動を実施していただくことが可能となります。

記

1 消火栓使用訓練について

- (1) 安全管理、消火栓・資機材の操作、放水要領等、消火栓を使用するにあたり必要な事項について訓練を実施します。
- (2) 訓練時間は120分となります。
- (3) 訓練は堺市総合防災センターでのみ実施します。
(※市中にある実際の消火栓を使用すると水圧の変化等により周辺地域で水道管に錆が混じる(「赤水」が発生する)などの影響が生じる可能性があるため。)
- (4) 訓練指導は、受講される校区を管轄する消防署員が実施します。
- (5) 区役所への自主防災訓練実施計画書の届出が必要です。なお、受傷等があった場合は給付金の支給があります。

2 大規模災害時における消火栓使用について

- (1) 消火栓は水圧が高く、操作や取扱には専門知識が必要であり、また消火活動は危険を伴うため、消火栓使用訓練の受講が必要です。
- (2) 実災害時に消火栓を使用する場合に必要な資機材の購入・維持管理は校区でお願いします。
- (3) 自主防災組織による消火栓使用は、大規模災害時に本市消防局職員(公設消防)が到着できない場合のみとし、平常時の火災では使用しないでください。
- (4) 災害時の活動において、万一受傷等があった場合については、法律の定めに基づき条例で補償されます。

3 運用開始について(予定)

10月1日(水)から各区役所において、「堺市自主防災組織の育成指導等に関する要綱」に基づく自主防災訓練実施計画書の受付を開始します。

問い合わせ先

区分	担当課	電話番号	FAX
訓練、災害時の消火栓使用に関して	消防局警防部警防課 (担当:浅田)	072-238-6047	072-238-7791
上記以外	危機管理室危機管理課 (担当:森、阪井)	072-228-7605	072-222-7339

③指定避難所の備蓄物資(段ボールベッド、ワンタッチパーティション)の追加配備について

本市では、これまでの間、避難所環境の改善に向け取組を推進してきました。

このたび、さらなる取組の一環として、全指定避難所に避難行動要支援者を対象とした段ボールベッドとプライバシー確保のためのワンタッチパーティションを以下の数量追加配備いたします。

記

1 概要

① 追加配備数

- ・段ボールベッド : 13 台
- ・ワンタッチパーティション : 18 張

※追加配備後は段ボールベッド、簡易ベッドを合わせて 33 台、ワンタッチパーティション 33 張となります。

② 保管場所

指定避難所に設置している災害用物置（グレーのイナバ物置）内

問合せ・・・Tel228-7605 防災課

(5) 第 51 回堺市民オリンピックの開催について

【広報さかい 9 月号掲載】

(スポーツ部)

第 51 回堺市民オリンピックについて、令和 7 年 5 月 2 日（金）の自治連合協議会全体会議にてご案内したとおり、10 月 13 日（月・祝）「スポーツの日」に開催いたします。

大会開催に向けて、皆様方には多大なるご尽力をいただいておりますことを改めて深く感謝申し上げます。

大会当日に向けて、今後の予定を下記のとおりお知らせします。

また、校区テントの設置につきまして前回大会の課題を踏まえ、安全面を最優先事項とし、資料のとおり設置方法等を見直しましたので、ご確認いただき、ご案内をお願いいたします。

皆様とともに、堺市民オリンピックがスポーツに親しめる好機となり、地域交流の促進、活性化につながるよう努めてまいりますので、引き続きご理解・ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

記

<今後の予定>

9 月 1 日（月）	スポーツ推進委員へ大会プログラム等（参加者全員分）発送済
9 月 5 日（金）	各区自治連合協議会定例会にて校区代表者へ大会プログラムの配付
9 月下旬	スポーツ推進委員会総会（大会に関する内容は校区代表者へも郵送）
10 月 13 日（月・祝）	大会当日

問合せ・・・Tel228-7437 スポーツ推進課

(6) 堺市バリアフリー基本構想（改定版）【深井地区版、泉ヶ丘地区版、梅・美木多地区版、光明池地区版】（案）について

【広報さかい 10月号掲載予定】

（生活福祉部）

本市では、堺市バリアフリー基本構想（改定版）【深井地区版、泉ヶ丘地区版、梅・美木多地区版、光明池地区版】の策定をめざして取組を進めております。

このたび、基本構想の改定案ができましたので、お知らせいたします。

記

1 基本構想改定の背景と目的

本市では、平成13年度から平成15年度にかけて、「堺市交通バリアフリー基本構想」を策定し、バリアフリー化に向けた取組を積極的に進めてきましたが、平成18年度にバリアフリー法が施行されたことを受け、平成28年3月に同法に対応した「堺市バリアフリー基本構想」を策定しました。

バリアフリー法の改正や整備目標時期の到来に加え、「堺市交通バリアフリー基本構想」における重点整備地区の評価・見直しを行うことで、順次「堺市バリアフリー基本構想」への一本化を図ることを目的として、令和4年度から改定に向けた取組を進めています。

令和6年3月には、「堺市バリアフリー基本構想（改定版）【中百舌鳥地区版】」を策定しました。現在は、堺市交通バリアフリー基本構想の重点整備地区である「深井地区、泉ヶ丘地区、梅・美木多地区、光明池地区」について評価・見直しを行い、これらの地区に係る改定版基本構想の策定に向けた取組を実施しています。

2 堺市バリアフリー基本構想（改定版）【深井地区版、泉ヶ丘地区版、梅・美木多地区版、光明池地区版】の概要

- (1) バリアフリー法に基づく基本構想策定地区の設定
- (2) 生活関連施設及び生活関連経路の選定
- (3) 整備項目、整備目標時期及び整備主体

3 今後のスケジュール

令和7年10月から パブリックコメント実施

令和8年2月 「堺市バリアフリー基本構想（改定版）【深井地区版、泉ヶ丘地区版、梅・美木多地区版、光明池地区版】」策定

問合せ・・・TEL228-0375 地域共生推進課

(7) 高齢者の帯状疱疹・インフルエンザ・新型コロナの定期接種について

【広報さかい 9月号掲載（インフルエンザ・新型コロナの定期接種）、10月号掲載予定（帯状疱疹）】
（保健所）

本年度から定期接種になりました帯状疱疹予防接種及び10月1日から来年1月31日まで実施予定のインフルエンザ及び新型コロナの定期接種について、ご案内いたします。

●令和7年度 高齢者帯状疱疹予防接種について

【実施期間】 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

【対象者】 次のいずれかに該当する方

- ① 令和7年度中に65歳となる方
 - ② 令和7年度中に70、75、80、85、90、95、100歳となる方
- ※100歳以上の方についても、令和7年度に限り全員対象となります。

令和7年度中に迎える年齢	対象となる方の生年月日
65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生まれ
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ
80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ
85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ
90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ
95歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ
100歳以上	大正15年4月1日以前生まれ

- ③ 接種日において60歳以上65歳未満の方のうち、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

※証明できるものとして身体障害者手帳（1級）又は医師の診断書が必要です。

※今年度①、②に該当する方が来年度以降に対象となることはありません。（5年ごとに定期接種の対象となる制度ではございません。）

【実施場所】 堺市内の契約医療機関（予約は直接、接種する契約医療機関へ）

【使用するワクチンと自己負担金】

ワクチンによって接種方法や、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なっていますが、いずれのワクチンも、帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

	生ワクチン (製品名：ピケン)	組換えワクチン (製品名：シングリックス)
接種方法	皮下に接種	筋肉内に接種
接種回数と間隔	1回	2回（2か月以上の間隔をあける）
条件	病気や治療によって、免疫の低下している方は接種できません	免疫の状態に関わらず接種可能
自己負担金の額	4,950円	11,000円（1回あたり）

組換えワクチンは1回目の接種から2か月以上の間隔をあけて2回目の接種を行う必要があるため、1回目の接種を1月末までに行ってください（年度を過ぎた接種分は全額自己負担となります）。

ワクチンの効果や副反応、よくある質問などについてはホームページをご確認ください。



○自己負担金免除について

※市民税非課税世帯に属する方、生活保護受給世帯の方及び中国残留邦人等支援給付世帯に属する方は、医療機関の窓口で証明できるものを提示することで、無料で接種できます。

証明できるものの例：介護保険料納入通知書（所得段階区分が第1～第3段階の記載があるもの）、生活保護受給者証など

市民税非課税世帯で証明できる書類をお持ちでない方は、必ず事前に各保健センターまたは感染症対策課に無料受診券を申請してください。

●令和7年度 高齢者のインフルエンザ及び新型コロナの定期接種について

	インフルエンザ予防接種	新型コロナウイルス感染症予防接種
対象者	①接種日時点において、65歳以上の方 ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に身体障害1級程度の障害のある方（証明できるものが必要）	
接種時期	令和7年10月1日～令和8年1月31日	
自己負担金	1,500円 （免除制度あり）	8,000円 （免除制度あり）
接種場所	堺市の実施協力医療機関（堺市のホームページに掲載）	
接種方法	接種する医療機関へ直接予約のうえ接種を受けてください <u>（接種券の配布はありません）</u>	
ホームページ	接種費用の免除制度や接種できる医療機関などの詳細は堺市のホームページをご確認ください	
		

新型コロナワクチンの効果や副反応などについてはホームページをご確認ください。

その他に不明な点等ございましたら、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。



問合せ・・・TEL222-9933 感染症対策課

(8) 全国道路・街路交通情勢調査の実施について

【広報さかい10月号掲載予定】

(道路部)

全国道路・街路交通情勢調査を実施いたしますので、ご案内申し上げます。

全国道路・街路交通情勢調査は、国道、府道、幹線市道の自動車・歩行者などの交通量や、自動車の利用実態などを調査するもので、国土交通省が主体となって、昭和3年より概ね5年毎に実施している全国的な調査です。

調査の結果は、国土交通省で集約され、道路網の現状分析や維持管理に関する基礎資料などとして活用されるとともに、防災・観光・物流などの施策にも活用されます。

<調査概要>

調査時期：令和7年10月14日（火）から令和7年12月26日（金）（うち、数日間）

調査概要及び問合せ先：

○堺市の調査

交通量調査 ・道路を通過する自動車等の車種別、時間帯別、方向別の台数を調査

・調査時間は、平日の午前7時～午後7時（一部、24時間調査）

・調査箇所数は、118箇所（人手観測63箇所、機械観測55箇所）

交差点調査 ・交差点を通過する自動車等の台数、渋滞長、通過時間等を調査

・調査時間は、平日の午前7時～午後7時（一部、調査開始：午前6時、調査終了：午後8時）

・調査箇所数は、31箇所（すべて人手観測）

調査路線 ・市内の国道（国道26号は除く）、府道、及び幹線市道

・人手観測：歩道タテヨコ1m程度占有して調査を実施

・機械観測：歩道タテヨコ50cm程度占有して調査を実施

問合せ先：堺市建設局道路部道路計画課 電話 072-228-7423

○国土交通省の調査

自動車起終点調査 ・自動車をお持ちの方の中から無作為に抽出された世帯を対象に、

ある1日に自動車がどこから・どこへ・どのような目的で移動しているかなどを調べるアンケート調査。

問合せ先：国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所地域調整課 電話 06-6932-1447

<スケジュール>

	8	9	10	11	12	1	2	3
準備	■							
交通量・交差点調査（市）			■					
自動車起終点調査（国）			■					
結果とりまとめ						■		

問合せ先・・・Tel228-7423 道路計画課

3. 報告案件

(1) 第33回中区区民フェスタの開催について（ご案内）

【広報さかい10月号掲載】

（中区役所）

本年の中区区民フェスタにつきましては、中区民の親睦と連帯感を高め、魅力ある都市形成の実現を目的として、下記のとおり開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

ご多忙の折とは存じますが、ぜひご来場賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 名称 第33回中区区民フェスタ

2. 開催日時 令和7年10月26日（日）

原池公園会場：10時00分から15時30分まで

ソフィア・堺会場：10時00分から15時30分まで

10時30分頃から原池公園会場 特設ステージにおいて実行委員長等による
登壇及び挨拶を行います。

※各区校区代表者様のご登壇等は予定しておりません。

3. 内容（予定）

《原池公園会場》

総踊り、ステージ発表（地域サークル、区内の高校等）、ブース出展（地域、関係団体等）、ミニSL、ふわふわ（エアースライダー）、こども向け野球教室、高齢者向け講習会、景品抽選会、クイズラリー、フリーマーケット等

《ソフィア・堺会場》

親子で楽しめるワークショップ（折り紙・紙鉄砲・おもちゃ作り）、親子で楽しめるパフォーマンス（マジック・紙芝居・落（楽）書きコーナー）、本の福袋、プラネタリウム等

問合せ・・・Tel270-8154 中区役所自治推進課

4. 協議会案件

自治会加入についてのアンケート集計結果（令和6年度）について

令和6年7月から実施している自治会への新規加入者に対するアンケート調査について、令和6年度分の集計結果をとりまとめましたのでご報告いたします。

問合せ・・・Tel228-7405 市民協働課